



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 京都国道事務所	配布日時	平成 27 年 1 月 29 日 14 時 00 分
資料配布		

件 名	光る路面などの対策で交通事故が半減 ～国道 24 号大川原 ^{おおがはら} 交差点（宇治市 ^{まきしま} 榎島町）～
-----	---

概 要	○ 京都国道事務所では、交通事故データや地域の声に基づいて交通事故の危険性の高い区間を選定し、優先的・集中的に対策を実施する「事故ゼロプラン」の取り組みを進めています。 ○ 国道 24 号大川原^{おおがはら}交差点（宇治市^{まきしま}榎島町）は、交差点形状が変則なことにより年間の交通事故件数が 10 件を超える危険な交差点となっており、「事故ゼロプラン」の対象箇所となっていました。 ○ このため、右折信号に連動して光る「発光鋸」を交差点内の路面に埋め込み、交差点の形状を改良するなどの対策を平成 25 年 9 月までに実施しました。 ○ 対策が完了した平成 25 年 9 月以降の事故件数を調べた所、対策前と比べて半減していることがわかりました。 ○ 今後も「事故ゼロプラン」の取り組みを進め、交通事故を減少させていくことを目指していきます。
-----	--

取 扱 い	—
-------	---

配布場所	京都府政記者室 宇治日刊記者クラブ、宇治日刊地方記者クラブ
------	----------------------------------

問 合 せ 先	国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 副 所 長 富永 安弘（内線 205） 交通対策課長 小野 武（内線 471） TEL 075-351-3300（代表）
---------	---

光る路面などの対策で交通事故が半減

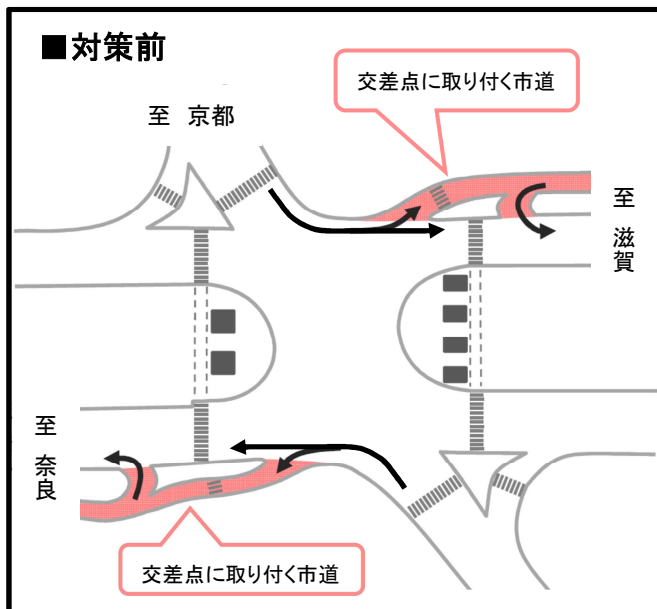
～国道24号大川原交差点（宇治市^{おおがはら}榎島町^{まきしま}）～

1. 概要

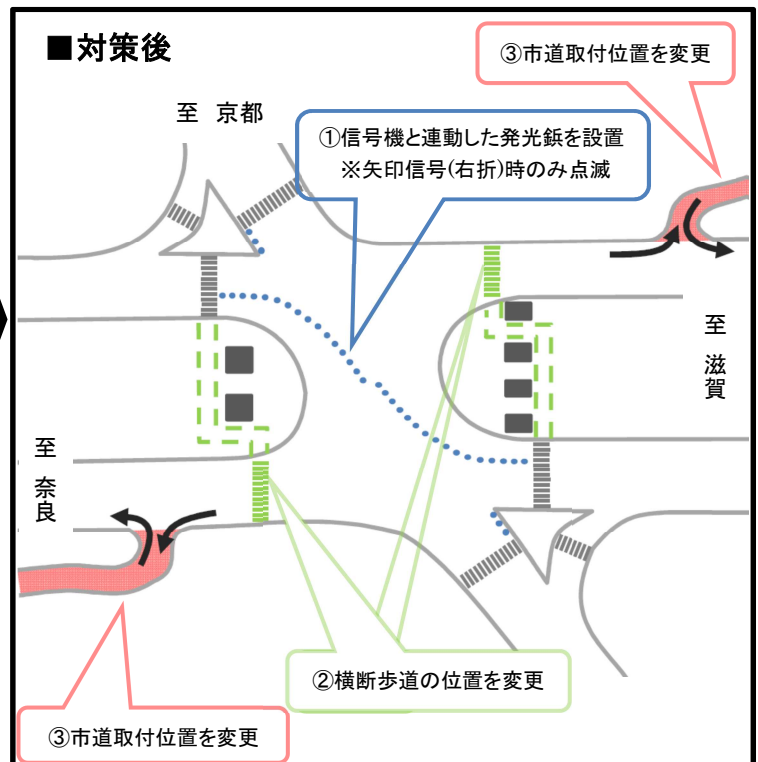
- 京都国道事務所では、交通事故データや地域の声に基づいて交通事故の危険性の高い区間を選定し、優先的・集中的に対策を実施する「事故ゼロプラン」の取り組みを進めています。
- 国道24号大川原交差点（宇治市^{おおがはら}榎島町^{まきしま}）は、交差点形状が変則なことにより年間の交通事故件数が10件を超える危険な交差点となっており、「事故ゼロプラン」の対象箇所となっていました。
- このため、右折信号に連動して光る「発光鋲」を交差点内の路面に埋め込み、交差点の形状を改良するなどの対策を平成25年9月までに実施しました。
- 対策が完了した平成25年9月以降の事故件数を調べた所、対策前と比べて半減していることがわかりました。
- 今後も「事故ゼロプラン」の取り組みを進め、交通事故を減少させていくことを目指していきます。

2. 対策内容

- ① 右折車の走行位置が分かりにくかったため、「信号機と連動した発光鋲を設置」し、走行位置を明確化
- ② 京滋バイパスの橋脚があり、右折車から歩行者が見にくかったため、「横断歩道の位置を変更」し、見やすく改善
- ③ 交差点内に市道が取り付いており、左折時に市道へ進入する車両と国道を走行しようとする車両が危険な状態になっていたため、「市道取付位置を変更」し、改善



凡 例	
	元 横断歩道位置
	対策後 横断歩道位置
	信号連動鋲 ^{ひょう}
	橋脚



3. 現地写真

対策前

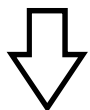


対策後



4. 効果

(対策前 14 ヶ月)
事故件数 **12** 件



(対策後 14 ヶ月)
事故件数 **7** 件

対策前後の交通事故発生状況

